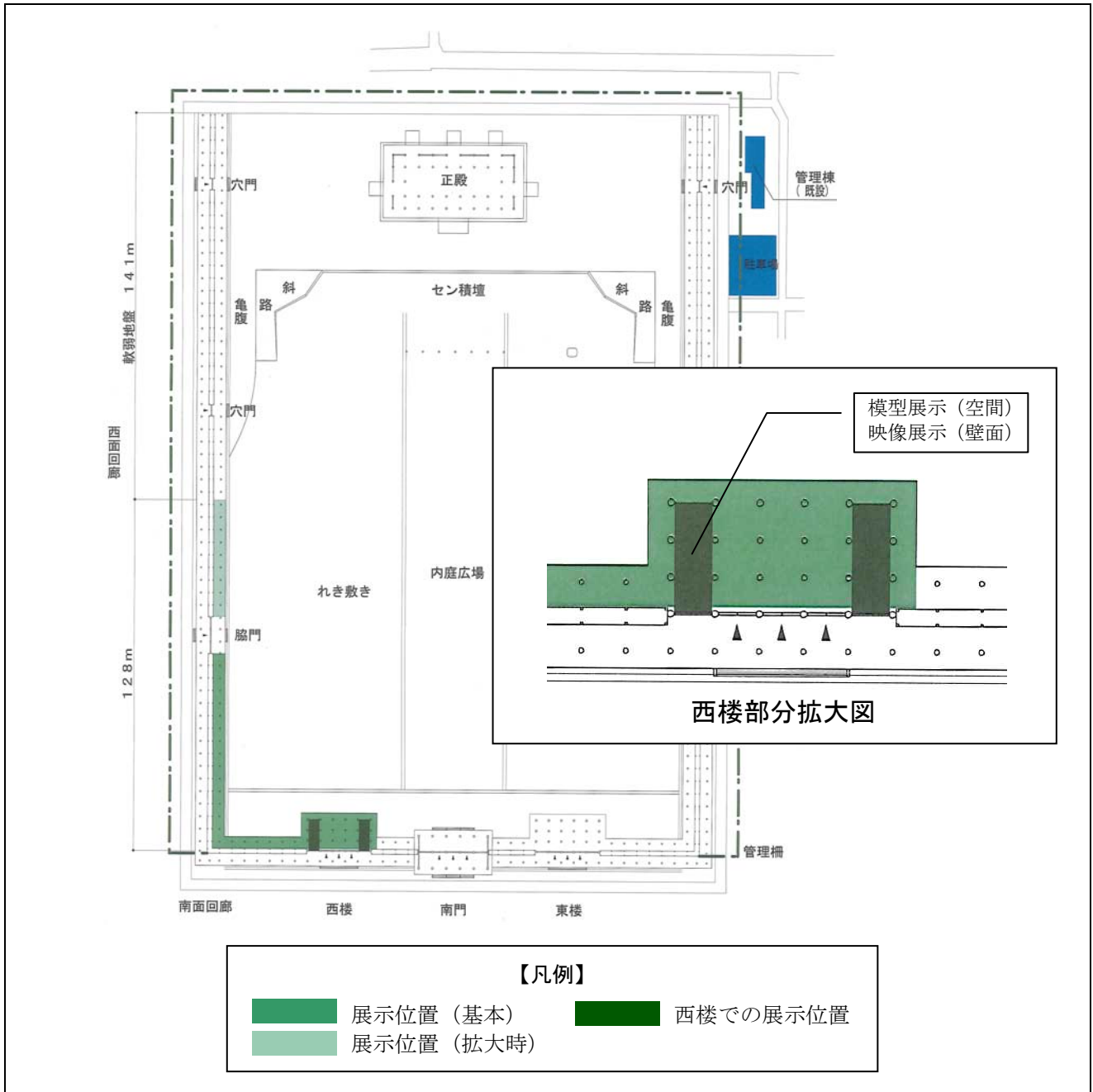


展示物の位置について



	展示位置	展示物
西面回廊	○ 脇門南側から西楼まで。 ○ 展示物の内容量により、脇門以北については、軟弱地盤の手前まで拡大。	○ 壁面へのパネル展示 (取り外し可能なものとする)。
西楼	○ 入口脇の壁面および動線に重ならない左右の空間。	○ 見学者の滞留が可能のため、映像展示や模型展示を行う。(回廊は通路が狭いため滞留が難しい)。※パネル展示も検討。

※なお展示空間は、ガラス板のはめ込みなどにより屋内的な空間とすることを検討する。

■ 展示内容・手法

展示内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第一次大極殿院の概要、使われ方の解説</li> <li>○ 復原技術、古代工法に係る解説</li> <li>○ 院地区内の各復原建造物に係る解説</li> </ul>
展示手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ パネル、模型及び映像等による展示</li> <li>○ 各建造物に係る解説板</li> </ul>

※展示物への照明、映像展示のための電源が必要となる。